

◆久留米市など令和3年8月の記録的な大雨の被災に伴う第41回災害ボランティア活動として、8月21日（土）福岡県久留米市梅満町において家財等の運び出し等の運搬活動を実施しました。

今回の活動は、令和3年8月の記録的な大雨による被災の復旧支援のため、筑後信用金庫内にて災害ボランティア参加者を募り、活動の運びとなりました。当金庫では、通算第41回目の災害ボランティア活動となり、有志6名（うち家族1名）が参加しました。

当日は、久留米市総合福祉センターに集合したあと、梅満町の水害にあったアパートへ向かい作業をしました。

作業内容は、池町川の氾濫で床上浸水等により使えなくなった家財等を撤去搬出（軽トラック1台で5往復）し、近くの大隈公園集積場へ運ぶものでした。

当初、午前中で終了の予定でしたが、急遽、同地区の2か所（個人宅とアパート）から同様の作業依頼があり、久留米市総合福祉センターで昼休憩後、2班（3名ずつ）に分かれ家財などの撤去搬入作業を行いました。

軽トラ2台を借り受け、個人宅の前に出されたマッサージチェアや家具等、アパートの前に山積みされていた家具や、小さなお子さんの乗る電動車などを集積場へ運びました。

今回、梅満町の住人の方の話では、池町川の氾濫は逃げる間もなく、あっという間に地面から1m以上の高さまで道路が冠水し、駐車場に置いていた車が浸水したため買い替えしなければならないとのことで、嘆いてありました。

ボランティア当日は曇りであったものの蒸し暑く、皆さん汗びっしょりで疲労感を感じつつ、爽快感も感じていました。

撤去搬出作業に参加されたボランティアの皆様お疲れ様でした。また、お世話いただきました支援スタッフの皆さまありがとうございました。

以上

（集合写真）



（活動状況）



久留米市社会福祉協議会 Facebook より